

会議顛末書

記録者 副主幹 鈴木 滉平

	市長	副市長	部長	課長	課長補佐	主係 査長	グループ員
供 覧							
件 名	令和4年8月臨時庁議						
年 月 日	令和4年8月17日（水）						
時 間	午後2時20分～午後4時40分						
場 所	3階庁議室						
欠 席 者	市長公室長						
内 容	<p>審議事項</p> <p>1 次期最上位計画「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for2030」（案）の策定及びパブリックコメントの実施について【企画課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づき企画課より説明。 《主な意見・質疑等》 ・ 意見なし 《協議結果》 ・ 了承 <p>2 龍ヶ崎市第3期地域福祉計画（案）について【社会福祉課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づき社会福祉課より説明。 《主な意見・質疑等》 ・ 龍ヶ崎市成年後見制度利用促進基本計画は今回からの作成か。 ⇒ 今回からである。国で成年後見制度利用促進基本計画を定めており、自治体で定めるよう努めることとなっていることから、策定することとした。 ・ 計画期間を次期最上位計画と合わせているのであれば、中間の見直しは必要に応じてではなく、検討・見直しをした方がいいのではないか。 ⇒ 検討・見直しを実施することとする。 《協議結果》 ・ 了承 <p>3 公立保育所のあり方について【こども家庭課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づきこども家庭課より説明。 《主な意見・質疑等》 ・ 将来的な保育需要が半分まで減少するとなっているが、現行の民間保育所で充足できるのではないか。 ⇒ 民間保育所で充足はできるが、セーフティネットや障がい児への対応については民間では難しい部分があると考えている。 ・ 担当課としては、今年度中には方針を固めていきたい。 ・ セーフティネットを条件にして公設民営で行うことは難しいのか。 ⇒ 県内でそういった事例もあったが、現在は撤退していることから、難しい面があるものと思われる。 ・ 子どもや保護者にとっては保育士が正職員か会計年度任用職員かは関係ないと思う。 ・ 施設を公設公営で維持することが高コストであることを踏まえた上で、セーフティネットの需要見込みや適正人員を精査したほうがいい。 						

	<p>《協議結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続審議 <p>4 駅前子どもステーション再検証について【子ども家庭課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づき子ども家庭課より説明。 <p>《主な意見・質疑等》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駅利用者の同施設の利用は約半数であり、駅前である必要性が薄いと感じる。 ・ 子育て支援センターの場所を変えてできるのであれば、駅前ではなく他の場所で検討した方がいいのではないか。 ・ 送迎ステーションを廃止すると仮定した案の場合、3年程度事業継続する理由は何か。 ⇒ 継続して利用している方のことを考えるとその期間は運営していかなければならないと考えているためである。具体的には、方針が決まった時点で考えることとなる。 <p>《協議結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続審議 <p>報告事項</p> <p>5 令和3年度決算の概要・健全化判断比率について【財政課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づき財政課より説明。 <p>《主な意見・質疑等》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 意見なし <p>その他 企画課より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度主要施策の成果報告書の点検を各課に依頼しているため、確認をお願いしたい。 		
要 措 置 事 項			
情 報 公 開	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">公 開</div>	非公開（一部非公開を含む）とする理由	（龍ヶ崎市情報公開条例第9条 号該当）
		公開が可能となる時期（可能な範囲で記入）	年 月 日